

コレステロールの管理は 動脈硬化予防の基本です

Topic

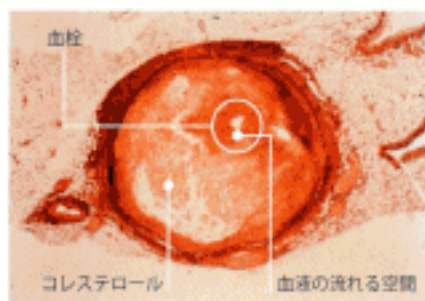
1

コレステロールは本来、生命の維持に必要な「脂質」ですが、多くなりすぎるとからだに悪い影響を及ぼします。心臓病は、LDLコレステロール(悪玉)の値が高い、あるいはHDLコレステロール(善玉)の値が低いとなりやすいこと、そして特に男性がなりやすいことがわかっています。

Topic

2

右の画像は、心筋こうそくを発症した患者の冠動脈の断面です。動脈硬化でコレステロールが血管内部に半分以上つまって狭くなったうえ、血の塊「血栓」ができています。これにより血液が流れなくなり、心筋こうそくが起きます。



血管内部が血栓でほぼふさがれている

Topic

3

日本では現在、心筋こうそくによる死亡率が年々上昇しています。生活習慣や食の欧米化がその原因のひとつと考えられています。

Topic

4

日本人の場合、LDLコレステロールの基準値は140mg/dl未満、総コレステロールの基準値は220mg/dl未満、HDLコレステロールの基準値は40mg/dl以上とされています。